



年頭のごあいさつ

会長 大島 卓

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

この地域の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、そのペースは緩やかで、感染症の新たな変異株の懸念もあって依然として先行き不透明な状況が続くことが見込まれます。

皆様方には、活力ある社会経済活動を取り戻すよう、日々たゆまぬご努力が続けられていることと存じます。この感染症の一日も早い収束を願うばかりです。

こうした中、第59回技能五輪全国大会が東京都で開催され、愛知県選手団は、12名の金賞を含む100名が入賞し、17年連続で最優秀技能選手団賞を受賞しました。また、同時に開催された第41回全国アビリンピックでは、17大会連続金メダル獲得という輝かしい成績を収めることができました。愛知のものづくりを担う若き技能者の奮闘ぶりに感動し、大変心強く思いました。こうした選手の活躍は、若年技能者のさらなる技能向上への追い風となり、技能尊重機運を高める大変よい機会になったことと思います。

当協会としましては、若年技能者の育成や熟練技能の次代への継承を継続的に支援するとともに、技能の素晴らしさ、大切さを広め、若者が進んで技能者を目指す土壌づくりに引き続き励んでまいります。

基幹事業である技能検定試験の実施にあたっては、厚生労働省の感染症対策のガイドラインを踏まえ、関係機関と連携をとりながら適切かつ円滑に行っていきます。また、監督者訓練を始めとした企業の人材育成の取組みへの支援、若年技能者への技能伝承、次代の愛知を担う子どもたちがものづくりの魅力を感じ、将来、ものづくりの道へと進めるような環境づくりに積極的に取り組んでまいります。

皆様には、今後ともご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、関係者の皆様のさらなるご活躍、ご発展を心から祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

令和4年元旦